

事務局から

『ECO 宣言!』 eco 検定にチャレンジ!!

(社)日本技術士会北海道支部 事務局

1. はじめに

去る7月に北海道洞爺湖サミットが開催されました。関連イベントを含め「環境・ECOのお祭り騒ぎ」の感もややありました。しかし、これを台風一過でおわりにするのではなく、これからの私たちの行動が重要であると考えます。

「札幌商工会議所」ではサミットを開催する北海道において、環境に対する意識を高め、行動を起こし、大切な地球を守るための活動を促進するため『ECO宣言!』事業を展開しています。

(社)日本技術士会北海道支部もこれに参加し、以下の宣言を行いました。

2. エコリーダー

環境活動の高まりの中で、私たち技術士会に「eco検定」合格者(エコピープル)の活動やスキルアップ事業をマネジメントする人材・『エコリーダー』が求められています。

それに応えるには、まず私たち技術士が「eco検定」の合格者にならなければいけません。

3. eco 検定 (環境社会検定試験)

「eco 検定」とは、「社会と環境を考える人づくり」

を目的に東京商工会議所が実施する検定試験です。

まずは、事務局の関係者で7月に受験してみました。環境への関心の高まりのせいを受験会場には女性も含め幅広い年齢の方々が参加していました。合格率は、80%近くで、私たちも無事合格しました。

クールビズ、エコバック、マイ箸、そして試験に合格してエコピープルの認定証をもらい、「少し地球に優しい人になった」という気分になりました。

4. おわりに

会員の皆様へは、『ECO宣言!』の発信が7月の初めとなり、ほとんどの方は前回の試験の申込みに関わらなかったと思います。

今回の試験は12月21日(日)で、申込み登録期間は、10月7日から11月7日までです。

詳しくは <http://www.kentei.org/eco/>

現時点で連絡していただいた技術士会北海道支部の「eco検定」合格者(エコピープル)は、9名です。

どうぞ皆様、技術士の力を発揮して「eco検定」へのチャレンジをお願いします。

そして、100名の合格の朗報を待っています。

(文責：植村)

『ECO宣言!』

(社)日本技術士会 北海道支部

1. 「持続可能な社会」の形成に向けて、率先して環境問題に取り組む「人づくり」を支援する。(目的)
2. eco 検定 100人以上の合格を目指す。(平成20年度目標)
3. 札幌商工会議所等で今後取り組んでいく人材育成、イベント事業(案)にエコリーダーとして活動する。(社会貢献)